

昭和63年度

成人式

8月15日(月)に挙行

「成人式」とは、昔風にいえば元服。子どもから大人への区切りであり、社会から「自覚と責任」が課せられる非常に大切な人生の節目でもあります。該当の新成人の皆さん、こぞって意義ある式典にご参加ください。

【とき】

8月15日(月) 10時～13時

【ところ】

日置農村環境改善センター

☆対象者

- 昭和43年4月2日から昭和44年4月1日までに出生された人で、日置町に住民票のある方。
- 日置町出身で就学・就職のため、本町に住民票のない人で、7月20日までに申し出た方。

日置中学校校舎改築はじまる

↓ 感謝文 ↓

私たちの長年の願いでありました日置中学校校舎が新しく生まれ変わることにになりました。建築される校舎は、鉄筋コンクリート3階建(二、五〇二㎡)で、旧校舎のイメージを生かし、かつ内容は近代的で機能的なものに配慮されています。

解体に先がけ、去る7日校舎玄関前において先徒会の手によって「離別式」が行われました。全校生徒が出席し、五十五年間の思い出多き校舎に対し、「長い間ありがとう」と感謝の気持ちを示し、最後に校歌を斉唱し別れを惜しみました。

また、十日には生徒会役員が町長を訪問し、内山宗一生徒会長(長崎)が「新しい校舎に生まれ変わっても、素晴らしい日置中の伝統ある校風を後輩にしっかりと伝えていきます」と力強くあいさつし、各学年代表の作文と生徒会からの感謝文を町長へ手渡しました。

旧校舎は、二十二日より解体作業に入っており、新校舎は来年二月末にみなさんの前にお目見えする予定となっております。



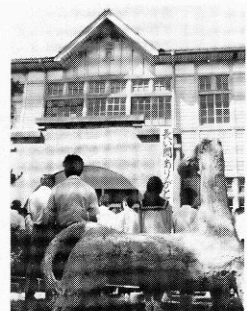
梅雨入り宣言のあった六月七日、私たち日置中学校生徒会は、日置中学校一号校舎との別れを惜しみ、全校あげて離別式を行いました。その中で、教育長さんや校長先生から校舎が建てかえられるいきさつや、町長さんが英断をくだされた気持ちを聞かされ、生徒一同たいへん感激しうれしく思いました。

お話によりますと、町長さんはこの誇り高い日置中の教育環境を整えることに心をくだかれ、これまでのイメージをこわさぬよう一生懸命に構想を練られていたとのことでした。私たち日置中のためにそこまで真剣に考えておられるとは知りませんでした。本当にありがとうございます。

今年、校舎改築のためあわただしい年になるかと思いますが、生徒会を中心に学校をまとめ、日置中独自のすばらしい校風を受けついで行きたいと思っています。また、新しい校舎で日置中の伝統をさらに輝かしいものにし、町長さん、教育長さん

校舎離別式

6月7日



んをはじめ日置町のみなさんのご期待に添うよう努力することをお誓いします。

町長さん、いつまでもこの日置中を温かい目で見守りください。日置中学校生徒二百二十七名を代表し、お礼を申し上げます。

昭和六十三年六月十日
日置中学校生徒代表
生徒会長 内山 宗一



感謝文を手渡す 6月10日

道の日 「8月10日」